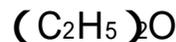


エチルエーテル

Ethyl ether



1. 別名

ジエチルエーテル

2. 性質

液体 無色 甘い刺激臭

分子量； 74.12 比重； 0.719

蒸気密度； 2.55 沸点； 34.5

蒸気圧； 58.6kpa(蒸気濃度56.6%)

下部引火点； -45 上部引火点； 16

爆発範囲； 1.7 ~ 48% 発火温度； 160

溶解性； 可(16 7.51g/100g水)

許容濃度； 日本400ppm

米国400ppm(TWA)

500ppm(STEL)

管理濃度； 400ppm

3. 危険性・有害性

可燃性・爆発性； 極めて引火しやすく、かつ揮発性で室温でよく蒸発し、空気中に広範囲に拡散して爆発性混合ガスをつくる。

人体への影響； 麻酔作用がある。液が皮膚や目につくと、刺激作用がある。2,000ppmを超える濃度ではめまい、35,000ppm(3.5%)以上で意識不明、100,000ppm(10%)以上では呼吸麻痺によって死亡する。慢性中毒の場合は、めまい、頭痛、疲労、食欲減退、不眠などの症状が現れる。

4. 他の分析方法

ガスクロマトグラフ法(NIOSH)、赤外線吸収法

5. 用途及び発生場所

有機溶剤、酢酸凝縮剤、硝化綿の溶媒、レーザー・火薬・ゴムの製造、医薬品、全身麻酔剤、冷却用、香料

6. 関係法令

安衛令(名称等表示, 危険物), 有機則(第2種), 消防法(危険物第4類, 特殊引火物), 車両法(危険物, 爆発性液体), 危険物船送則(引火性液体類), IMDGコード・クラス3-1

7. 検知管の適用

